

平成 21 年 6 月 20 日
松籟会神奈川支部

研修会たより

平成 21 年度の神奈川支部研修会は、6 月 20 日に相模原市相模湖町の料亭「五本松」において、開催されました。五本松近くには小原宿本陣があり、重要文化財に指定されている歴史的建造物が残る街並みから、江戸時代宿場町として栄えた様子がうかがえました。森と湖の町である相模湖町で、新緑に包まれマイナスイオンたっぷりの森林浴を楽しみながらの研修は、昨年同様、楽しく、有意義なものになりました。

【研修内容】

『お菓子の出し方・頂き方』 ・縁高・・・お茶事と大寄せ茶会での扱い方の違いについて
・食籠・・・蓋物の扱い方
『大寄せ茶会 濃茶席(広間)での心得』...各班に分かれて実践研修

『お菓子の出し方・頂き方』

お茶事の場合、縁高の菓子器を用いた時の扱い方を先生方のデモンストレーションにより見学。その後、大寄せ茶会の場合との違いについて説明して頂きました。続いて、食籠を用いた場合についても先生方のデモンストレーションにて研修。

お茶事にて縁高を用いた場合の実践研修。代表者のみの予定でしたが、時間があり、ほぼ全員実践研修する事になりました。見ているのとやってみるのとでは大違い。やはり実践研修の方が身に付く感じです。



『大寄せ茶会 濃茶席(広間)での心得』

席入り・水屋・見学の3班に分かれ、交代しながら実践研修。
・お点前・・・菓子器の扱い方、足の運び方等
・後見・・・お茶会がスムーズにすすめられる為の気の配り方等
・水屋・・・茶碗を温めるタイミング、次のお席の準備、片付け等
細かいところまで厳しく丁寧に指導頂きました。
お茶事での作法は普段なかなかお稽古できないのでしっかり覚えておかないと気を引き締めました。



(写真)大寄せ茶会のお稽古の様子

新たに学んだ事あり、再確認できた事あり、大変勉強になりました。
他の社中の方々とも交流ができ、収穫大な一日でした。



最後に記念撮影。
今回も和やかで楽しい研修会となりました。